

自治會ノ再款願ノ趣旨ハ瞭解セリ而シテ去
ル二十四日回答セシ原案ハ各部的ニ考案セズ
一般的ニ願ニ強算ノ範圍ニ於テ作成セシモノ
ナルカ再款願事項ニ就テ之等ノ点ヲ考慮
シ最大限カノ承認範圍ヲ決定シテ回答セ
ント思料ス

ト述べ更ニ局長ハ語ヲ垂キ

自分ハ局長就任當時ハ多数ノ人員ヲ使用シ
居ヌルニ拘ハラズ作業效率極メラ上ラズ又
機械器具及軌道ノ如キモ不完全ナリシカ就
任後漸次之カ改善ヲ行ヒヌ結果現在ニテ
ハ作業效率モ増進シ来リ致ニ今後ハ從來

ノ如キ多数ノ人員ヲ使用スル必要ナキヲ以テ或ル
一部ノ人員ヲ淘汰スルニ於テハ其ノ剩餘強算
ヲ以テ諸君ノ要求モ承認セラレ、モト思料
ス、此点ヲ諸君ハ如何ニ考ヘ居レリヤ質問スル
次第ナリ

ト述べヌルヲ以テ自治會側委員ハ人員淘汰ヲシ
テ要求事項ヲ承認スルハ不可ナル旨ヲ述べヌル
後再款願ニ對スル回答ハ来ル十二月五日ニ回答セラ
レヌト述べヌルカ局長ヨリ同日ハ都合悪シク言
フ答ヘヌルニ依リ結局十二月六日回答スルコトヲ約
シ午後二時十分會見ヲ終レリ

新々テ実行委員ハ直々ニ自治會本部ニ引揚ケ左ノ